

粒子径 3 μ m 超低压カラム ODS D210SLPシリーズ

■ 粒子径 3 μ m で低カラム圧を実現

充填剤の微粒子領域をカットし、充填方法を改良することにより、最高水準の低压カラムを実現しました。粒子径 3 μ m の高性能を保ったまま、超低压で分析することが可能になりました。図-1 の通り、アセトニトリルはもちろん、水との混合比により圧力の高くなるメタノールにおいても極めて低いカラム圧となり、高理論段数かつ短時間で良好な分離を得ることができます。

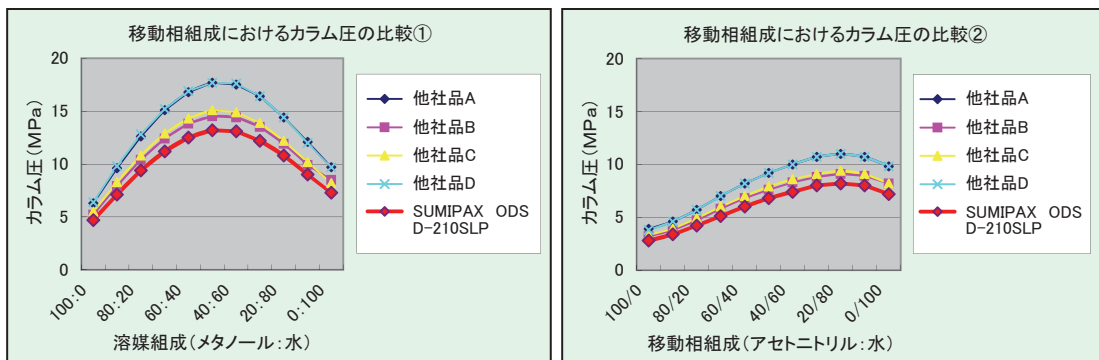


図-1 移動相によるカラム圧の比較

■ 良好な耐久性

移動相としてカラム圧の高低差の激しいメタノールと水のグラジエント条件で、カラムの耐久性を確認した結果、400 回後の理論段数の変化はほとんどありませんでした (図-2)。

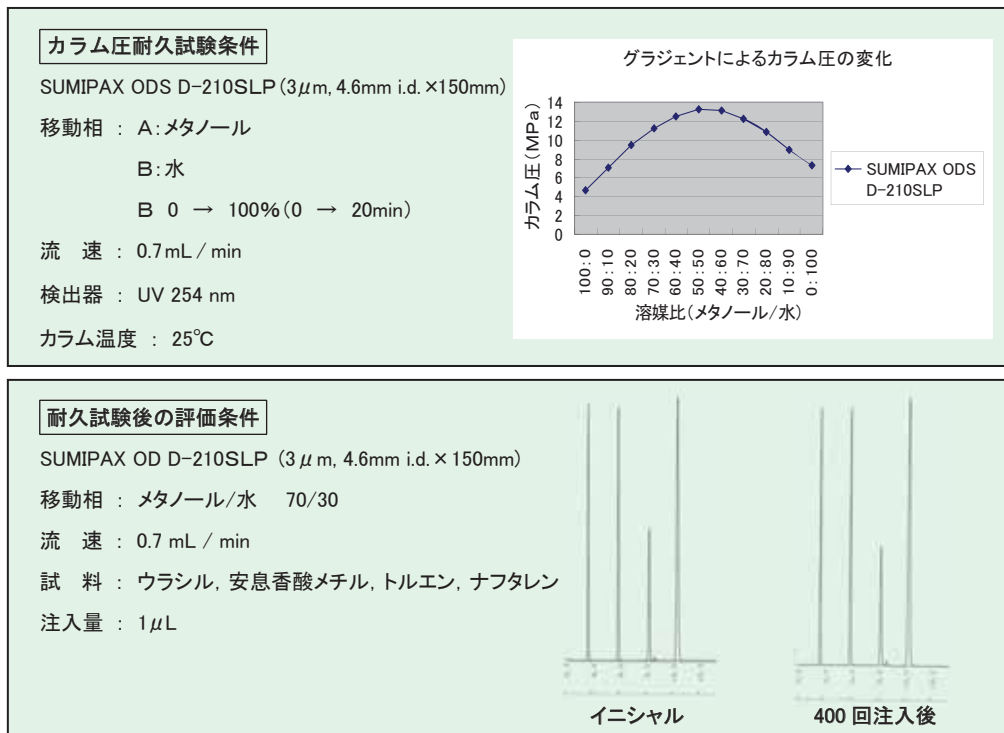


図-2 カラム耐久性試験

SUMIPAX[®]
ODS シリーズ

■ 25cm カラムも使用可能

SUMIPAX ODS D-210SLP は、カラム圧がきわめて低いので、粒子径 3 μ m でありながら、カラム長の長い 25cm カラムも問題なく使用可能で、理論段数 3 万段以上が得られます。

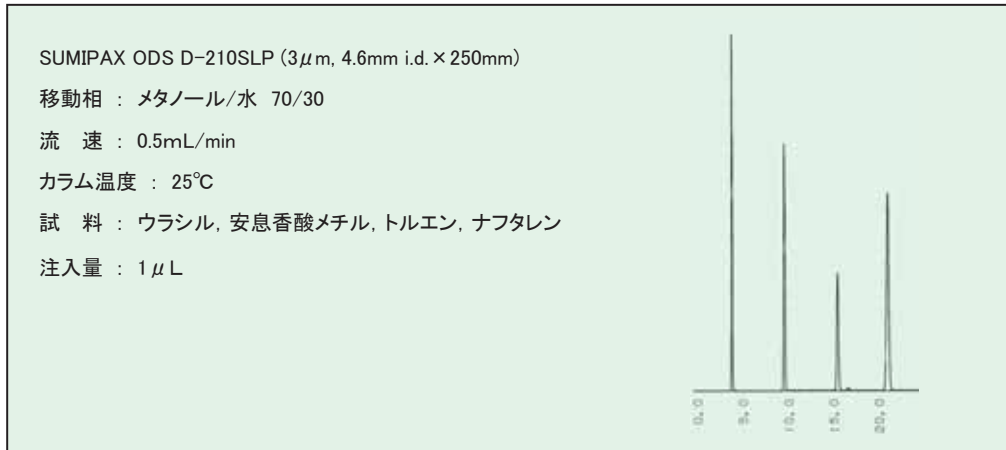


図-3 25cmカラムのクロマトグラム例

■ サイズと価格

粒子径 (μ m)	製品名 SUMIPAX ODS	内径 (mm)	長さ (mm)	製品コード	本体価格 (円)
3	D-210SLP	2.0	50*	AD210S2005W	63,000
		2.0	150*	AD210S2015W	63,000
		4.6	50	AD210S4605W	53,000
		4.6	100	AD210S4610W	58,000
		4.6	150	AD210S4615W	63,000
		4.6	250	AD210S4625W	83,000
		その他のサイズ		お問い合わせ下さい	

* 他の長さも対応可能です。